

留萌教育局では、今年度留萌管内オンライン研修Accompaniment40を行い、管内の教職員の皆様が常に最新の知識技能を学び続け、学校改善、授業改善に資することができるよう取組を進めております。

10月19日(水)に第6回目の研修を行いました。第5回NITS大賞優秀賞春日井市立春日東中学校の実践「月曜日に来たくなる学校づくり～Happy Monday プロジェクト～」を視聴し、生徒指導に係る各校の取組について交流を行いました。本号では、研修内容とアンケート結果をとりまとめましたので各所属において校内研修等にご活用下さい。

第5回NITS大賞優秀賞春日井市立春日東中学校の実践について

春日井市春日東中学校の実践について

【学校教育目標】

総合的な人間力を培い、
地域に参画できる生徒の育成

- ・学力の向上
- ・心力の向上
- ・体力(根性)の向上
- ・未来思考力の向上
- ・社会認識力の向上

【課題】

【**根性・未来志向力**】
・自分に自信が持てず主体的に物事に取り組むことを苦手としている生徒が多い
・月曜日に欠席等が多い実態がある

【**学習指導力・生徒指導力**】
・人権感覚をもち、生徒一人一人の可能性を大切に、厳しさの中にも優しさのある、教育愛にあふれる教師像に達成できていない

課題解決・目標達成に向けた取組

【HappyMondayプロジェクト】

- 教育課程部 月曜日を5時間体制・定時退校日
- 研究指導部 成功学タイム、金曜日テストの内容検討、再テストは火曜日
- 生徒指導部 月曜のノー部活動、ノー委員会、衣替え自己決定
- 保健指導部 月曜の午睡タイム、健康相談の実施
- 進路指導部 昼読のすすめ、校内放送の充実

取組の成果

- 1 平成30年度と令和3年度を比較すると、1.73%の不登校生の出現率の減少につながった。
- 2 第1学年全学級において夏休み前までに校長室訪問を実施し、入学後の不安等を聞く機会をもったことにより、第1学年8月末の不登校出現率は0.5% (199名中1) 名となるなど、中一ギャップの改善につながった。
- 3 WeeklySheetの活用などにより、自分の計画や目標をプランニングする力の育成を図り、生徒の主体的行動につながった。

※【上表】発表動画を基に作成

春日東中学校の不登校の取組について、参加者と共有し各校の取組について交流を図りました。

また、まとめでは、今秋改定版が公開予定の「生徒指導提要」※をもとに春日東中学校における取組を、「発達支持的生徒指導」「課題予防的生徒指導」「困難課題対応的生徒指導」の3つの観点から整理し、今後の不登校に対する対応について考えを深めました。



参加者アンケートから

今回は10名の小中学校の先生方とともに研修を行いました。アンケート内容を御紹介します。

- 小学校教諭 スロースタートは、生徒にとっても職員にとっても安心して登校・出勤できる取組であり、効果的だと感じるとともに、卒業後も、happyMondayを維持するために自らどう対処するかという方法を身に付けていく方法を検討する必要があると思った。
- 中学校教諭 不登校を未然に防ぎ生徒が登校したくなる取組、SSWやSCとの連携、実態のグラフによる可視化など、大変参考になった。
- 中学校教諭 不登校に係る取組について小学校の先生と交流でき良かった。
- 中学校教頭 スロースタートは子どものためでもあり教師のためでもあることから、教育課程の工夫で子どもの不登校を減らし、主体性を育む素晴らしい実践を学びたいと思った。
- 中学校教諭 本取組の起点は、不登校や保健室来室のデータの蓄積であり、それらのデータにより現状の把握及び対策の立案に役立てていたことから、記録の蓄積の重要性を学んだ。その際、活用目的を明確にするなどして、記録者の負担とならないようにすることが必要だと感じた。

※文部科学省によれば、『生徒指導提要』につきましては、今秋を目途に改訂版を公開する予定となっていることを申し添えます。(左記QRコード：文部科学省Web「生徒指導提要改訂(案)」)



第7回留萌管内オンライン研修Accompaniment40について

特に、小・中・高等学校の「**外国語教育**」に係る実践事例に関心をお持ちの皆様参加をお待ちしています

内容：外国語教育について 11月24日(木)16:00～16:40 (※11/21(月)15:00まで)

【視聴予定動画】文科省「生徒の英語による発話を引き出す教師と生徒とのやり取り」

参加希望の方は、管理職に相談・報告の上、申込み期日までに次のQRコードから申込みください。次回以降のZoom IDとパスコードは本資料事務連絡を参照願います。